千代田区

機械式立体駐車場の設置状況調査の結果

~アスベスト対応に向けた事前調査~

千代田区は、区内の機械式立体駐車場に使用されている耐火被覆材中のアスベストについて実態を把握するため、7月2日(水)職員による駐車場の設置状況調査を行いました。本日、その結果がまとまりましたので報告します。

調査概要

1、調査実施日

平成 20 年 7 月 2 日(水)午前 9 時 30 分~午後 5 時

2、調査区域

千代田区内全域

3、調査対象

タワー型機械式立体駐車場(建物一体型は除く。)

4、調査方法・内容

区内全域を45区域に分け、区職員が各区域を目視により確認して歩き、タワー型機械式 立体駐車場が設置されている場所を地図に記入する。

5、従事人数

千代田区職員 109名

6、調査結果

79棟の駐車場の所在を確認(外見から設置箇所を確認)

- 7、今後の対応
 - ① アスベストの飛散防止対策は、駐車場の所有者・管理者の自己責任で行うこととされているため、両者に対し自主的にアスベスト含有量調査を行うよう区が指導する。その際に、区は、調査機関の情報提供や各種相談に応じる。
 - ② 区は、駐車場の所有者・管理者がアスベスト含有量調査を行うにあたり、駐車場製作メーカーに対し協力要請を行う。

問い合わせ:千代田区まちづくり推進部長 飛澤(とびさわ)電話 5211-3605

建設指導課長# 方合# 面話 5211-4307# 広報広聴課長第 面話 5211-4170